

<p>国語Ⅲ (JapaneseⅢ)</p>	<p>3年・通年・2単位・必修 5学科共通・担当 千葉 幸一郎</p>	
<p>〔準学士課程(本科 1-5 年) 学習教育目標〕 (3)</p>		
<p>〔教育方法等〕 概要： 奈良は古代より「日本」文化の中心であった。したがって、奈良の地を舞台とした文芸作品が数多く作られている。本授業は、古代より近代に至る奈良の地を舞台とした著名な文芸作品を講読することにより、言葉に親しみ、私たちが学ぶ奈良の地について概観することを主眼とする。</p> <p>授業の進め方と授業内容・方法： 基本的にグループ活動を通して本文を講読・解釈・鑑賞する。また、授業の冒頭で1回あたり2首ずつ百人一首の歌を全員で複数回音読し、暗唱できるよう努める。</p> <p>注意点： 関連科目 国語Ⅰ、国語Ⅱ、歴史Ⅰ、人文科学特論</p> <p>学習指針 授業の前にテキストを一読し、分からない語句等があれば事前に調べておくこと。 また、テキストを通して触れた筆者や作者に関心が湧いたら、他の著書に当たり積極的に読書範囲を広げるよう努めること。</p>		
<p>〔教科書〕 なし（プリントを用意する。ただしそれらを挟むための B5 版ファイルを用意すること）</p> <p>〔補助教材・参考書〕 「カラー版新国語便覧（新版二訂）」（第一学習社） 「新版 高校漢字必携」（第一学習社）</p>		
<p>〔到達目標〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 古典において、既習の文法的知識を基に適宜古語辞書を利用しながら、作品を正確に解釈し鑑賞することができる。 2. 現代文において、一言一句の意味や文章の展開などを正確に読み取りながら、随筆および詩歌では筆者や作者の独自なもの見方・感じ方について、小説では作中人物の心情や思想について、自分なりの捉え方や考え方を持つことができる。なお、小説は授業内で扱わず、長期休暇の課題とする予定である。 3. 百人一首において、五十首のうち十首以上暗唱できる。 		
<p>〔評価割合〕 定期試験成績（80%）、読書感想文・小テスト等（20%）を含めて総合的に評価する。</p>		

授業計画

	週	授業内容・方法	到達目標	自己評価*
前期	1 週	神武東征（古事記）（1）	本文を流暢に読み、話し合いでグループとしての口語訳を作成できる。	
	2 週	〃 （2）	グループで口語訳を発表し合い、正確な解釈を理解できる。	
	3 週	万葉集の中の奈良（1）	歌を問えることなく音読し、気に入ったものを選択することができる。	
	4 週	〃 （2）	選択した歌を正確に解釈し、クラスメイトに示すことができる。	
	5 週	筒井筒（伊勢物語）（1）	本文を流暢に読み、話し合いでグループとしての口語訳を作成できる。	
	6 週	〃 （2）	グループで口語訳を発表し合い、正確な解釈を理解できる。	
	7 週	前期中間試験	授業内容を理解し、試験問題に対して正しく解答することができる。	
	8 週	試験返却・解説	試験問題を見直し、正しい解答を理解できる。	
	9 週	猿沢池（大和物語と宇治拾遺物語）（1）	本文を流暢に読み、話し合いでグループとしての口語訳を作成できる。	
	10 週	〃 （2）	グループで口語訳を発表し合い、正確な解釈を理解できる。	
	11 週	南都炎上（平家物語）（1）	本文を流暢に読み、話し合いでグループとしての口語訳を作成できる。	
	12 週	〃 （2）	グループで口語訳を発表し合い、正確な解釈を理解できる。	
	13 週	歌の中の奈良〔古典編〕（1）	和歌を問えることなく音読し、気に入ったものを選択することができる。	
	14 週	〃 （2）	選択したものを正確に解釈し、クラスメイトに示すことができる。	
	15 週	前期末試験	授業内容を理解し、試験問題に対して正しく解答することができる。	
	16 週	試験返却・解説	試験問題を見直し、正しい解答を理解できる。	
後期	1 週	近代詩の中の奈良（1）	詩を問えることなく音読し、気に入ったものを選択することができる。	
	2 週	〃 （2）	選択した詩を正確に解釈し、クラスメイトに示すことができる。	
	3 週	和辻哲郎『古寺巡礼』（1）	文章の大意を掴み、各段落のつながりや展開を理解できる。	
	4 週	〃 （2）	段落ごとに文脈を理解し、文意を正しく捉えることができる。	
	5 週	亀井勝一郎『大和古寺風物誌』（1）	文章全体の大意を掴み、各段落のつながりや展開を理解できる。	
	6 週	〃 （2）	段落ごとに文脈を理解し、文意を正しく捉えることができる。	
	7 週	後期中間試験	授業内容を理解し、試験問題に対して正しく解答することができる。	
	8 週	試験返却・解説	試験問題を見直し、正しい解答を理解できる。	
	9 週	堀辰雄『大和路』（1）	文章全体の大意を掴み、各段落のつながりや展開を理解できる。	
	10 週	〃 （2）	段落ごとに文脈を理解し、文意を正しく捉えることができる。	
	11 週	百人一首大会／歌の中の奈良〔近代編〕（1）	少なくとも1枚は取り札を取ることができる。また、短歌・俳句を問えることなく音読し、気に入ったものを選択することができる。	
	12 週	〃 （2）	選択したものを正確に解釈し、クラスメイトに示すことができる。	
	13 週	志賀直哉「奈良」（1）	文章の大意を掴み、各段落のつながりや展開を理解できる。	
	14 週	〃（2）／落語の中の奈良	段落ごとに文脈を理解し、文意を正しく捉えることができる。また、桂米朝「鹿政談」を視聴し、内容およびオチを理解することができる。	
	15 週	学年末試験	授業内容を理解し、試験問題に対して正しく解答することができる。	
	16 週	試験返却・解説	試験問題を見直し、正しい解答を理解できる。	

* 4：完全に達成した， 3：ほぼ達成した， 2：やや達成できた， 1：ほとんど達成できなかった， 0：まったく達成できなかった。